科目区分・分類	専門・講義	対象学科名・学年	電子情報4年	科目コード	49401910
科目名	プレゼンテーション　Presentation				
担当教員	押田　京一				
単位数（時間数）	選択　後期　1単位　（30時間）	学習・教育目標との対応	(D-2)		
授業の目的と概要	自分の考え，学習や研究成果を他の人に伝えることは，学校での授業や卒研発表，これからの社会活動において，とても重要である．このために資料の収集，原稿作成，発表の方法を学び，各人それぞれのテーマについて準備し発表を行ってプレゼンテーション力を高めることを目的とする．				
先修科目					
後修科目					
備考	パワーポイントなどプレゼンテーション用ソフトウエアを各自用意して，発表資料を作成し，プレゼンテーションの演習を行う．ノートパソコンを使用する．				

	授業項目	時間	内容
1	プレゼンテーションの目的	2	プレゼンテーションの目的を理解し，目的を念頭に発表の心構えができる．
2	テーマ設定と構成	2	プレゼンテーションのテーマを設定し，構想を練り，発表の流れを構成をすることができる．
3	資料収集	2	発表に必要な資料を収集し，整理することができる．
4	発表スライドの作成(1)　図表の作成	2	発表に必要な図表を作成し，必要に応じて動画等を利用できる．
5	発表スライドの作成(2)　数式等の作成	2	発表に必要な数式等を検討し，文字，記号の取り扱いが正しくできる．
6	発表スライドの作成(3)　説明文の作成	2	簡潔で分かりやすい説明文を作成できる．
7	プレゼンテーションの方法と練習	2	話し方，姿勢，説明の指示などを練習し，発表準備ができる．
8	プレゼンテーション演習	14	準備したプレゼンテーションを行い，わかりやすい発表ができる．
9	まとめ	2	発表内容を反省し，改善点を見つけることができる．

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	プレゼンテーションの準備を行い，技術を磨き，実際にわかりやすい発表をすることで，学 習・教育目標（D-1）および（D-2）を達成したものとする．
成績評価	発表準備とプレゼンテーション原稿（50%），プレゼンテーションの評価（50%）として学習・教育目標（D-1）および（D-2）を評価する．
教材	参考書：志村史夫「理科系のための英語プレゼンテーションの技術」，森北出版 砂原善文「科学者のための研究発表のしかた 」，朝倉書店 ＨＲ　Ｉｎｓｔｉｔｕｔｅ著，野口吉昭編「プレゼンテーションのノウハウ・ドゥハウ」，ＰＨＰ研究所
オフィスアワー	水曜日16:00～17:00，電子情報工学科棟4F第8教員室．ただし会議，出張等で不在の場合がある．